1 調査の名称

「高知家の魚応援の店」で開催する高知フェアに関するアンケート調査

2 調査の目的

本調査は、「高知家の魚応援店制度」に登録している飲食店が開催する、高知の食材を使用したメニューフェアの実績等を把握し、事業の効果や今後開催するフェアに向けた取組内容の検討を行うための基礎資料を得ることを目的とする。

- 3 調査対象の範囲
- (1) 地域的範囲

全国

- (2) 属性的範囲(□個人 □世帯 ■事業所 ■企業・法人・団体 □地方公共団体 □その他) 「高知家の魚応援店制度」に登録している飲食店のうち、高知フェアに参加するもの
- 4 報告を求める個人又は法人その他の団体
- (1) 報告者数

約300

(2) 報告者の選定方法(■全数 □無作為抽出 □有意抽出)

高知フェアの参加者リストを母集団情報として調査対象の範囲に示した事業所等を全て選定する。

ただし、複数店舗の飲食店を経営している法人等については、本社等を報告者として選定し、一括での回答も可能とする。

- 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間
- (1)報告を求める事項(詳細は別添の調査票を参照)
 - 1 県産水産物の使用歴
 - 2 フェア参加のきっかけ
 - 3 フェアメニュー提供数
 - 4 県産鮮魚・加工品の使用感
 - 5 事業者の受発注対応
 - 6 フェア後の県産品使用希望
 - 7 フェア特設ページの感想
 - 8 ページ上でのPRの集客効果
 - 9 開催期間
 - 10 フェア参加後の感想
 - 11 今後希望するPR資材
 - 12 今後希望する参加特典
- (2) 基準となる期日又は期間 調査票記入日現在
- 6 報告を求めるために用いる方法
- (1)調査系統

高知県一民間事業者一報告者

(2)調査	至方法										
□垂	郎送調査	■オン	ライン調査		調査員調	査 □	その他()		
〔調査	〔調査方法の概要〕										
県から調査業務を受託した民間事業者が報告者にオンライン上の回答フォームにより調査票を配											
布する。報告者はフェア終了後にオンラインにより民間事業者に調査票を送付することにより報告											
を行う。民間事業者は調査を取りまとめて県に提出する。											
7 報告を	と求める期	澗									
(1)調査	 配周期										
□ 1	L回限り	□毎月	□四半期	■1年	□2年	□3年	□5年	□不定期	□その他	()
(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年: 年)											
(2)調理	全の実施 其	期間又は謝	間査票の提出	出期限							
毎年	F11月下位	旬~2月中	中旬								